



1 月の安全就業重点事項

雪道・凍結路での 歩行注意、安全運転



<具体的推進事項>

- ① 歩行者は滑り止め付きの履物を使用
- ② 雪道では自転車に乗らない
- ③ 自動車は「急加速・急ブレーキ・急ハンドル」をしない

① 雪道を歩く際の注意

雪が積もる屋外の作業は少ないかと思いますが、自宅と就業場所との往復の際に、雪道を歩くことは多いでしょう。下記の事項を参考に、転倒事故の防止に努めましょう。



- ① 滑りにくい靴を履きましょう。
- ② 小さな歩幅で、靴の裏全体をつけて歩きましょう。
- ③ 脚力を強化する運動をしましょう。
- ④ 転んでも大きなケガにならない服装で出かけましょう（コート、帽子、手袋）。
- ⑤ 歩行経路の中から滑りやすい場所を把握しておきましょう。

<参考> 「転ばないコツ教えます」

ホームページ… <http://tsurutsuru.jp/>



◆事故の発生状況◆ 令和 2 年度

	令和 2 年 12 月発生分	年度 累計	前年度 同月累計
傷害事故	1	3	3
賠償責任事故	0	2	3
計	1	5	6

② 雪道の安全運転のポイント

冬道は、路面の凍結・積雪または降雪による視野の制限など、平常時に比べいわゆる「冬型事故」が起きることが多くなっています。注意すべきポイントをまとめましたので、安全運転にお役立てください。

スピードを落とし車間距離をとる

降雪路や積雪路を走行するときは、スピードを落とし、車間距離を十分にとって走行しましょう。特にカーブはスリップしやすいので、カーブの手前であらかじめ十分に減速してから進入しましょう。また、前方の交差点が赤信号の場合には、早めに減速します。交差点付近は特に路面が滑りやすいため、減速のタイミングが遅れると手前で停止できずに交差点に進入してしまう危険がありますから注意しましょう。

ブレーキはソフトに踏む

雪道で強くブレーキを踏むとスリップを招きますからブレーキはソフトに踏んで徐々に停止するようにしましょう。また、急ハンドルや急ブレーキ、急発進などの「急」のつく運転もスリップの大きな原因となりますから避けましょう。

視界が悪いときは無理をして先へ進まない

激しい降雪や吹雪などで視界が極端に悪くなったときに無理をして先へ進むのは大変危険です。早めに安全な場所に退避して様子を見るようにしましょう。

裏面もご覧ください

【交通安全】健康起因事故を防止しましょう

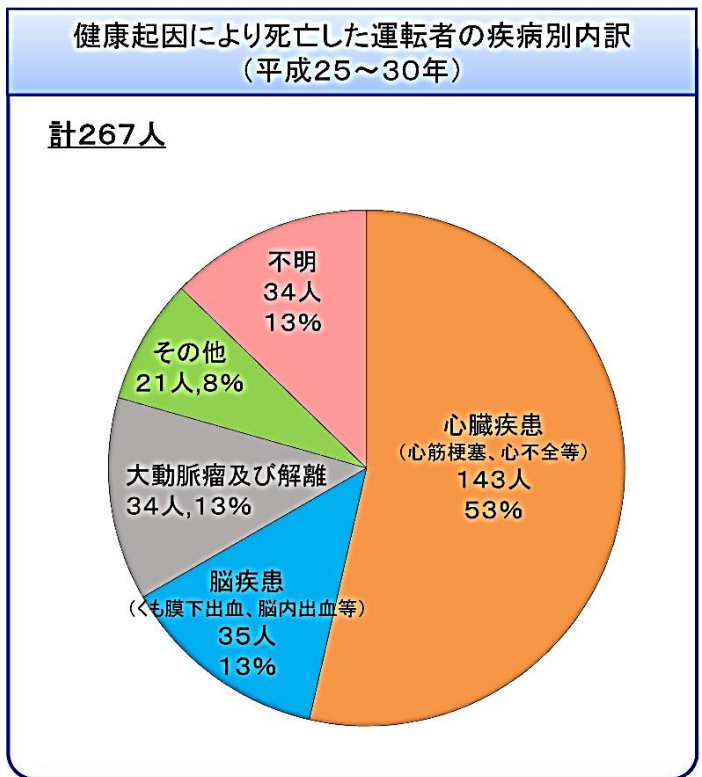
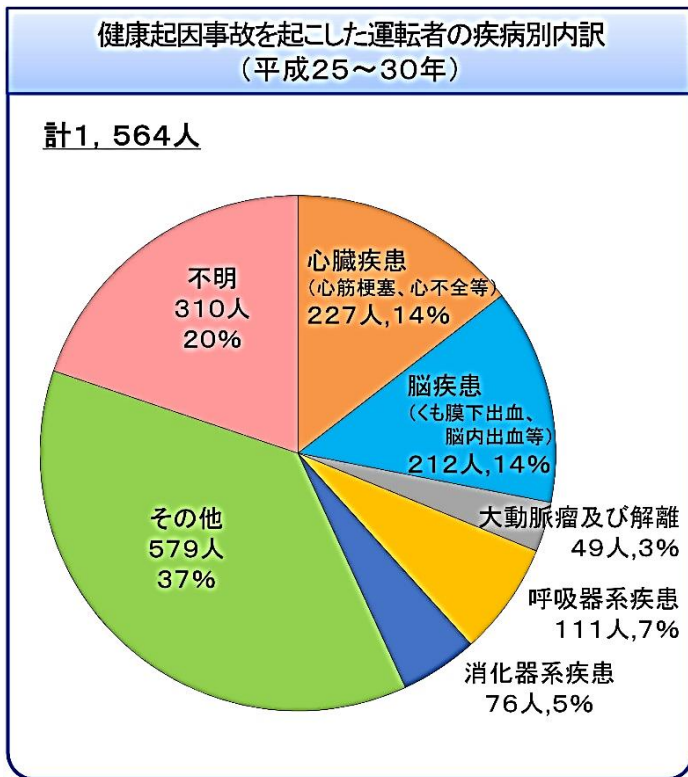
健康起因事故…疾病や体調不良等により交通事故や運転を継続することができなくなったもの

「健康診断で血圧や血糖の値が少し悪かったけど、体調はいいから大丈夫」と考えてハンドルを握っている方、本当に心配はないですか？国土交通省によると、平成25年～30年の6年間で、バスやトラック、タクシー等の事業用自動車健康起因事故を起こしたドライバーは1,564人いました。その原因となる疾病の内訳をみると、「**心臓疾患**」と「**脳疾患**」が最も高く、合わせて約3割を占めています。

また、健康起因により死亡したドライバーは267人で、その内訳は、「**心臓疾患**」が過半数を占め、次いで「**脳疾患**」、さらに大動脈にコブができたり裂けたりする「**大動脈瘤及び解離**」が続きます。

「プロドライバーの統計だから自分には関係ない」と思われるかもしれませんが、しかし、**一般の運転手の健康起因事故**について研究・発表された[※]論文でも死因のトップが「**心臓疾患（65.8%）**」、そして「**脳疾患（15.8%）**」、「**大動脈疾患（13.2%）**」と続くとのこと。論文によると、亡くなった方のほとんどに何らかの疾患があり、高血圧、糖尿病、脂質代謝異常症などが挙げられています。**運転中の病気発症を防ぐためにも生活習慣を是正し、医療機関でしっかりと治療する必要があります**、と締めくくられています。

※「運転者の体調変化による事故例の検討—病死例と事故死例の比較—」Journal of the Japanese Council of Traffic Science Vol.11 No.2 2011



◆ 12月の発生事故

傷害事故 派遣就業の 労災事故	12月20日 12:30	72歳 女性	ショッピングセンターの催事特設会場から他の売り場へ移動するために、通路に面した長机と販促看板の隙間を抜け、通路へ出ようとした。その際 左足が看板に引っかかり 右前方へ体勢を崩し、 右膝を床に打ちつけた 。医療機関にて 打撲・内出血 と診断された。
-----------------------	-----------------	-----------	--

「気を抜くな 慣れと危険は 紙一重」(令和元～2年滋賀県連合会 安全推進標語 最優秀作品)